

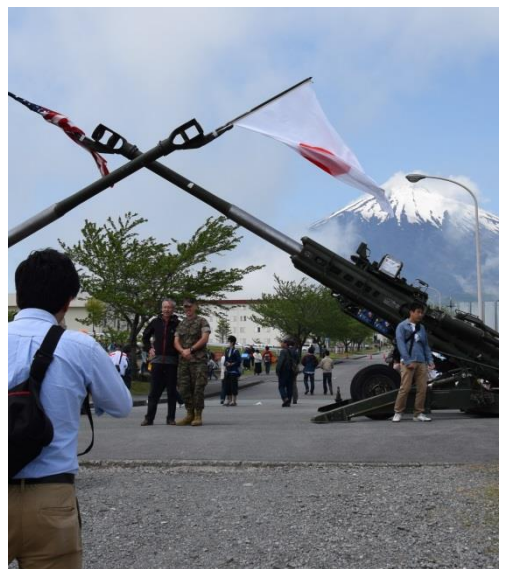
# 在日米海兵隊キャンプ富士フレンドシップデー



平成28年5月7日（土）に静岡県に所在する在日米海兵隊キャンプ富士において、フレンドシップデーが実施されました。当日は天候にも恵まれ、午前11時から午後17時まで一般開放され、入場ゲートまで歩く近隣住民や遠方からの来場者の列が一日中続きました。

滑走路の駐機場には米海兵隊のオスプレイや陸上自衛隊のヘリ、消防車等が展示され、さらに中に入ると在日米海兵隊と陸上自衛隊の装備や車両等も展示され、来場した家族連れ等が日米の担当者からの説明を受けたり、米兵との記念撮影を行う等の和やかな雰囲気でした。

当日は、フレンドシップデー開催の挨拶に立ったキャンプ富士司令官フィンリー大佐から今回の開催に先立ち、起きた熊本大地震への配慮から当該フレンドシップデーの開催を直前まで悩んだこと、また、米海兵隊として同地震に伴う支援協力に携われたことを誇りに思うこと等が述べら



（155mm榴弾砲の前で米兵と記念撮影を行う来場者）

れ開会の挨拶が行われました。

引き続き、司令官から、土本英樹南関東防衛局長と関係自治体の首長、東富士演習場地域農民再建連盟等の招待者の紹介がありました。

その後、実施された関係者を招待したレセプションでは、国や自治体等の関係者と米軍との交流と親善が図られました。



フィンリー司令官と懇談する土本南関東防衛局長（右）